

関西 宮城県人合報

発行所
大阪市北区梅田1-3-1-900号
(大阪駅前第一ビル9階)
宮城県大阪事務所内
関西宮城県人会
責任者 佐藤 勝

日本初!「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟



松島湾
写真提供: 宮城県観光課



宮城県知事 村井嘉浩

あいさつ

関西宮城県人会の皆様には、日頃からふるさと宮城の発展のため、格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、昭和38年に設立されて以来、50年以上の永きにわたって活動を続けられ、着実に歩んでこられました。これもひとえに歴代の役員の方々をはじめ、会員の皆様の御尽力と「ふるさと宮城」を思う強い結束力の賜物であると深く敬意を表する次第であります。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から3年半が経過いたしました。震災の発生からこれまで、国内外からの数多くの御支援のもと、生活基盤の回復や施設の復旧などに県民一丸となつて全力で取り組んでまいりました。その結果、今年3月末には災害廃棄物の処理が完了し、県内観光客の入込数、操業する漁船の数は震災前の約9割まで回復するとともに、被災農地の8割以上で水稲の作付けが行われるなど、各分野において着実に成果が現れてきております。

一方、いまだに多くの方々が仮設住宅や県外での避難生活など、不自由な暮らしを余儀なくされており、また沿岸部では地盤の高上げなどのインフラ整備の遅れから、被災事業者の復旧にも遅れがでてくるなど、復興への歩みは依然として険しい道のりが続いております。

こうした中、被災された方々が1日も早く安心して、希望を持って生活できるよう、恒久的な住まいの確保や安定的な雇用の確保などに、迅速に対応していく必要がございます。さらに、今年度は本県の震災復興計画における第2ステージである再生期のスタートの年に当たることから、仙台空港の民営化や広域防災拠点の整備など、新たな取組にも挑戦していかねばなりません。そのため、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本方向に掲げて、県民の皆様が復興を実感し、経済成長と豊かさを感じていただけるよう、時代を先取りした創造的な復興に向けた取組に果敢に挑戦し、あらゆる努力を続けてまいります。

今年2月には、ソチ冬季オリンピックフィギュアスケート競技において、仙台市出身の羽生結弦選手が見事メダルを獲得しました。このような明るいニュースは、本県のみならず全国へ勇気と感動を与え、ともに、復興への強力な推進力になるものと確信いたしております。

本県が創造的復興を成し遂げ、「生まれよかつた、育つてよかつた、住んでよかつた」と思える宮城県となるために、県民の皆様と共に歩んでまいりたいと考えておりますので、関西宮城県人会の皆様におかれましては、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、「ぜひ」ふるさと宮城に足をお運びいただき、震災から立ち直った宮城の姿を御確認いただければ幸いです。

結びに、関西宮城県人会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。あいさついたします。

宮城県知事 村井嘉浩

取りした創造的な復興に向けた取組に果敢に挑戦し、あらゆる努力を続けてまいります。

今年2月には、ソチ冬季オリンピックフィギュアスケート競技において、仙台市出身の羽生結弦選手が見事メダルを獲得しました。このような明るいニュースは、本県のみならず全国へ勇気と感動を与え、ともに、復興への強力な推進力になるものと確信いたしております。

本県が創造的復興を成し遂げ、「生まれよかつた、育つてよかつた、住んでよかつた」と思える宮城県となるために、県民の皆様と共に歩んでまいりたいと考えておりますので、関西宮城県人会の皆様におかれましては、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、「ぜひ」ふるさと宮城に足をお運びいただき、震災から立ち直った宮城の姿を御確認いただければ幸いです。

関西宮城県人会の皆様には、日頃からふるさと宮城の発展のため、格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、昭和38年に設立されて以来、50年以上の永きにわたって活動を続けられ、着実に歩んでこられました。これもひとえに歴代の役員の方々をはじめ、会員の皆様の御尽力と「ふるさと宮城」を思う強い結束力の賜物であると深く敬意を表する次第であります。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から3年半が経過いたしました。震災の発生からこれまで、国内外からの数多くの御支援のもと、生活基盤の回復や施設の復旧などに県民一丸となつて全力で取り組んでまいりました。その結果、今年3月末には災害廃棄物の処理が完了し、県内観光客の入込数、操業する漁船の数は震災前の約9割まで回復するとともに、被災農地の8割以上で水稲の作付けが行われるなど、各分野において着実に成果が現れてきております。

一方、いまだに多くの方々が仮設住宅や県外での避難生活など、不自由な暮らしを余儀なくされており、また沿岸部では地盤の高上げなどのインフラ整備の遅れから、被災事業者の復旧にも遅れがでてくるなど、復興への歩みは依然として険しい道のりが続いております。

こうした中、被災された方々が1日も早く安心して、希望を持って生活できるよう、恒久的な住まいの確保や安定的な雇用の確保などに、迅速に対応していく必要がございます。さらに、今年度は本県の震災復興計画における第2ステージである再生期のスタートの年に当たることから、仙台空港の民営化や広域防災拠点の整備など、新たな取組にも挑戦していかねばなりません。そのため、「迅速な震災復興」、「産業経済の安定的な成長」、「安心して暮らせる宮城」、「美しく安全な県土の形成」を政策推進の基本方向に掲げて、県民の皆様が復興を実感し、経済成長と豊かさを感じていただけるよう、時代を先取りした創造的な復興に向けた取組に果敢に挑戦し、あらゆる努力を続けてまいります。

今年2月には、ソチ冬季オリンピックフィギュアスケート競技において、仙台市出身の羽生結弦選手が見事メダルを獲得しました。このような明るいニュースは、本県のみならず全国へ勇気と感動を与え、ともに、復興への強力な推進力になるものと確信いたしております。

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台・宮城
Sendai & Miyagi, where smiles blossom.

ふるさとみやぎの総合案内所
宮城県大阪事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階
電話 06-6341-7905
FAX 06-6341-7906
どうぞ、お気軽にご利用ください。

仙台放送

【関西支社】
〒530-0001
大阪市北区梅田2-4-9 グリーゼタワー10F
TEL.06-6344-6885

ホームページ
<http://www.ox-tv.co.jp>

TBC 東北放送

大阪支社
〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-700
(大阪駅前第一ビル9階)
☎ 06-6341-7134(代)

本社
〒982-0831 仙台市太白区八木山香澄町26-1
☎ 022-229-1111(代)

東北の代表紙

河北新報社

大阪支社長 引地 和喜

本社 〒980-8660
仙台市青葉区五橋一丁目2番28号
TEL 022-227-1104
大阪支社 〒530-0041
大阪市中央区北浜2丁目1番23号
TEL (06) 6227-1105(代)
FAX (06) 6227-1106(代)

あいさつ



関西宮城県人会
会長 佐藤 勝

震災後3年半を経て、故郷に向かう東北新幹線の車窓から最初の白石蔵王駅周辺は、のどかさを感じるが太子堂から長町に入ると旧長町操車場に今なお、被災者の仮設住宅が建ち並んでいます。一方仙台駅に降りると震災は無かったかのような活況に満ちている中心街。

各地からの義援金や慰問のコンサート等の開催を見聞きするたび、県人会として何をなすべきか悩みます。

今年の春の高校野球選抜では、東日本大震災で津波の被害が大きかった気仙沼市の東陵高校が出場。県人会の皆さんで応援したのも被災地の人々にも力強いメッセージになりました。

平成17年(2004)11月の総会で就任致しまして在任10年になります。今後の県人会の活動は若い世代の関西在住者も少なく、現会員の高齢化もあり、次期執行部の更なるアイデアと努力が必要となります。

会員の皆様には故郷を離れて関西に長年住み、昔なじみの故郷訛りの県人会に集まり、雑談するのも脳の働きを良くします。閉じこもりをせず、ぜひ県人会の各種イベントに奮ってご参加下さい。



平成二十六年 関西宮城県人会総会開催

平成二十六年
第五十一回、関西
宮城県人会 総会
と懇親会

日時、平成二十五年十一月九日(土) 午前十一時より

場所、ホテルグランヴィア大阪 名庭の間

参加者数 七十七名(来賓十一名)

総会

開会の冒頭、東日本大震災で犠牲になられた尊い御霊に全員で黙祷を捧げました。佐藤勝会長の挨拶後、菅原常夫氏を議長に選出、事務局から二十五年度の事業、収支報告、そして会計監査の承認を得た後、二十六年年度の事業、予算計画の提案を満場一致で承認を得、スムーズに総会を終了致しました。

懇親会

今回は村井嘉浩知事が東京で行われている全国知事会に出席しているため、代理として三浦秀副知事が出席されました。また、ゲストとして例年どおり、京都宮城県人会、中宮宮城県人会、河北新報社、七七銀行、東北放送の各代表にご出席いただきました。

会長挨拶

佐藤勝会長から、今年には東北楽天ゴ

ルデンイーグルスの日本一もあり、宮城を訪れる人も増え、ふるさとが活気が出て喜ばしいことです。一方私はあの震災以来、月一回は宮城に行き、各地を見てきました。先日、あまり注目されていない仙台市の荒浜に行き、来ま

未だにまるで砂漠状態になっているのを見て、その傷跡の痛ましさに復興未だの感を強くしてきました。みなさんも宮城ふるさとにもっと脚を運んで買物をしてお金を落としたり実情を見ていただきたいものです。

それでも、村井知事をはじめ官民力を合わせて復興に努力されているので必ずや復興はできるものと思っております。

三浦副知事の挨拶
昨年は関西宮城県人会が五十周年記念大会でしたので、村井知事も必ず出席すると佐藤会長と約束していたのに、さらに今年もまた止むを得ない事情があったと言え、出席できず誠に申し訳ないという知らせからのお詫びの伝言と、関西宮城県人会のみなさんには特に大震災以降はふるさとのために経済的にも精神的にも並々ならぬご支援を寄せていただき感謝している

と三浦副知事からのご挨拶がありました。続いて、村井知事からの長文のメッセージを紹介していただきました。

大震災から二年と八カ月経過しても、未だに仮設住宅で不自由な生活を強いられている方が大勢おられること、一日も早く普通の生活に戻れるよう県民一体となって懸命に復興事業を行っていること。

東北楽天ゴールデンイーグルスが球団創立九年目にして日本一になって、チャンピオンフラッグを持ってきて、被災者をはじめ県民に多くの勇気をもたらしてくれたこと、伊達政宗公が海外交易を求めて慶長遣欧使節団を派遣してからちょうど四〇〇年、その二年前には慶長三陸大津波があり、今の私たちと似た困難な状況にあった。そのような状況でも海外に支倉常長を派遣するなど伊達政宗公の気概には勇気をもたらした。「サン・ファン・パウティスタ号」も石巻で被害に遭ったが、修復・復元も終わり、今、宮城県では出帆四〇〇年事業を行っている。県人会のみなさんにも是非、見に来ていただきたい。さらに県人会の発展を祈っている旨のメッセージをいただきました。



三浦副知事のあいさつ



佐藤会長のあいさつ



総会の様子

表紙の写真 日本初! 「世界で最も美しい 湾クラブ」に加盟

万葉の昔より歌枕として詠まれた松島湾は、いつの時代も文人墨客や風流人をみりようする風雅の地として知られ、日本三景の一つに数えられてきました。

先の大震災による津波にも壊滅的な被害を免れました。

この松島湾が魅力的で優れた自然を有することなどが評価され、平成25年12月に日本で初めて「世界で最も美しい湾」の二に認められ、同クラブに加盟することができました。

*「世界で最も美しい湾クラブ」とは、ユネスコとも連携するN.G.O.フランスのモンサンミッシェル湾など、世界31ヶ国、42湾が加盟。内8湾は世界遺産に登録。

「新生・仙台」復興の先を見据えて次の二手を

関西宮城県人会の皆さまには、「健勝のごことお喜び申し上げます。あわせまして、会報50号の発行、おめでとうございませう。」

東日本大震災から3年半が過ぎました。仙台では3月に沿岸部のかさ上げ道路の工事に着手、8月には津波避難タワーも着工しました。復興公営住宅は4月に入居が開始し、今後完成予定の住宅も入居者が決まりつつあります。被災された方の新しい生活が始まっております。被災された方にお一人に合わせた個別具体的なサポートに取り組んでいます。

アが全国から駆け付け、沿道は大いに盛り上がりました。来年3月に迫った国連防災世界会議は開催に向けての準備が本格化しています。193か国が参加する本会議のほか、4万人以上の参加を見込む、関連事業が企画されています。会場となる国際センターも展示棟を新築、会議にあわせてオープンする予定です。

新しい施設は他にもオリーブふれあい館、少年自然の家、後継施設として、野外活動センターの機能を合わせ、一般利用も可能となりました。8

月にはカール国の支援を受けて整備した「仙台子ども体験プラザ」がオープン。小中学生が社会や経済の仕組みについて学びます。そして、11月には新しい市立病院が太白区あすと長町に移転。地域の医療を支えます。

荒井駅から八木山動物公園駅まで13駅を結ぶ地下鉄東西線は、平成27年の開業に向け準備が進んでおり、9月末には真新しい車両が到着しました。

復興の先を見据え、さらなる進化を目指すふさと仙台へ、皆さま、ぜひお越しください。



羽生結弦選手



羽生選手パレードの様子



泉岳ふれあい館

山元町 「新生やまもと」の実現を目指して

関西宮城県人会の皆様には、「健勝をお過ごしのこととお喜び申し上げます。」

山元町は、歴史的な災禍ともいえる東日本大震災に伴う大津波によって、町民の約4%に相当する635名もの尊い命が一瞬にして奪い去られてしまいました。また、町土の約4割が浸水し、実に約3,300棟の家屋が全半壊した。ことにより、約2,500世帯の方々も不自由な避難生活を余儀なくされました。

は、多くの方々に町の復興を肌で感じて頂くまでになりません。

今年5月には、大震災で不通となったJR常磐線の内陸移設に向けた本體工事が着手されるなど、平成29年春の運転再開に向けて、大きな歩を踏み出しております。

また、新駅を中心とした新市街地形成の核となる災害公営住宅等の建設工事も順調に進捗し、去る9月には戸建て住宅用地分譲と災害公営住宅入居の「斉公募」を行っております。

業に取り組みで参ります。関西宮城県人会の皆様には、ふるさと山元町の復興・再生に向け、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後に、皆様の「健勝」と貴会の益々の「発展」を心より「祈念」申し上げます。



早いもので、あれから3年余の月日が流れ、この間、関西宮城県人会の皆様をはじめ、全国各地の皆様からの温かいご支援と、協力を賜り、今では

「一方、基幹産業を支える地域ブランドや農業基盤の復興再生面では、全てのいちご団地の施設も完成し、震災



復興のシンボル「仙台いちご」



着々と工事が進む新市街地

利府町 復興へ、確かな歩み

関西宮城県人会の皆さまにおかれましては、ますます「健勝のごこと心よりお喜び申し上げます。あわせまして、あの前未曽有の東日本大震災から3年半が過ぎました。被災後、本町は「未来あす（つなぐ）絆」を再生から発展へ」をテーマとした「利府町震災復興計画」を策定し、東日本大震災からの早期復興と、安全で安心して暮らすことのできるまちづくりのた

め、学校や道路等の公共施設の復旧事業はもろんのこと、津波対策事業や避難道路整備事業など、本格的な復興事業に全力をあげて取り組んでまいりました。

また、今年4月には、町全域に整備しました防災行政無線により、地震や津波、洪水、土砂災害などの防災情報を、町民の皆さまにいち早く伝達できるように、また、10月末には、震災で自

宅を失った方々向けに整備してまいりました「災害公営ゆのき住宅」が完成し、11月以降順次入居いただけることになりました。

さらに、利府町の秋の風物詩となっている「十符の里」利府フエスティバルは平成25年度から再開しております。貴会がますますの発展と、会員皆様のご多幸と健康を心よりお祈り申し上げます。



「災害公営ゆのき住宅」11月から順次入居開始



「十符の里-利府フェスティバル」10月12日開催

総合広告取扱
合資会社
代表 木皿 泰二
〒658-0047 神戸市東灘区御影三丁目二番十一号
電話 078-(844)0579
FAX 078-(844)3577

流体中の除粒子・除菌、精密ろ過の様々な問題をお客様と共に解決します。

【生産・販売品目】
●各種フィルターハウジング設計・製作・販売
●各種カートリッジフィルター、各種バッグフィルターエレメント
●各種小型カプセルフィルター

株式会社 勝和技研
代表取締役会長 佐藤 勝 (仙台市出身)

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号
TEL. (06) 6535-2730 (代表)
FAX. (06) 6535-2731

マークが保証します

宮城県推奨品

公益法人 宮城県物産振興協会 大阪出張所

県産品のご購入のご相談は…
電話.06-6341-7905
FAX.06-6341-7906
〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮城県大阪事務所内

ふるさと

宮城県初の重要伝統的建造物群保存地区に選定！

本町のシンボルでもある蔵の町並みは、平成二十三年三月の東日本大震災により、多くの伝統的建造物が被災し、一部は取り壊しを余儀なくされるといって極めて残念な状況が発生しました。

そこで町では、伝統的建造物の価値の再発見と将来を見据えた町並み保存について専門部署を配置し、修復及び保存の在り方について住民の皆さまと協議を重ね、この村田町にふさわしい歴史を生かしたまちづくりを目標に、国が制定している重要伝統的建造物群の選定を目指してまいりました。

そしてこの度、「意匠的に発展した当地方特有の店と門が交互に並ぶ特徴ある町並みを良く残し、さらには、敷地内の主屋、土蔵、納屋などが良く残り、特徴ある歴史的風致を良く残している」ことが認められ、去る九月十八日、文部科学省告示第百三十三号により正式に重要伝統的建造物群保存地区として宮城県で初めて選定されました。

村田町には恵まれた自然の中に、素晴らしい歴史的・文化的遺産があります。



重要伝統的建造物群保存地区に選定された蔵の町並み

歴史と伝統ある村田にふさわしい歴史を生かしたまち

づくり・みんなで創るまちづくり」を目指し、町並みの特性を最大限に生かし、住みやすく、かつ多くの人が訪れる魅力的なまちづくりを住民の皆さまとともに進めていきます。

関西宮城県人会の皆さまにおかれましても、ご帰郷の際は村田町へぜひお立ち寄りいただきますようお願い申し上げますとともに、貴会の益々の発展と会員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

気仙沼市 災害時における相互応援活動の推進と両市のさらなる友好を大分県臼杵市と「災害時相互援助協定」を締結

関西宮城県人会の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

現在、気仙沼市は「復興のモデルとなるまち」を目指して、市民の皆様と力を合わせ、知恵を出し合いながら「チーム気仙沼」として総力を結集して復興に向け取り組んでいるところです。

さてこの度、貴会報に寄稿させていただくにあたり、その取り組みの中から本年9月28日に締結いたしました、本市と臼杵市の「災害時相互援助協定」についてご紹介いたします。

19年前、気仙沼の有志が気仙沼産の「さんま」を目黒区に持ち込みスタートした「目黒のさんま祭」に、臼杵市が「かぼす」の提供を出したことをきっかけに交流を深めており、東日本大震災では、臼杵市から食料などの物資や応援職員の派遣、寄附金など官民を挙げての支援をいただいております。また、「突きん棒漁」で漁獲したカジキを気仙沼市魚市場に水揚げしていたことから、臼杵市の漁師の皆様から「気仙沼市は第2のふるさと」と親しまれております。

この度の締結はこの友好関係を背景に、すでに両市

と同協定を締結している東京都目黒区の仲立ちにより行われたもので、これにより3区市のつながりがさらに強く結ばれました。臼杵市役所で行われた



【調印式の様子】調印を終え、がっちり握手。(左:中野臼杵市長、右:菅原気仙沼市長)



【目黒のさんま祭の様子】「さんま」と「かぼす」の調和が生み出す秋の味覚を楽しむ多くの方々で賑わいます。

調印式では、両市の市長、議会議長や消防長をはじめ目黒区の代表など関係者が出席し、災害時におけるさらさらま連携のほか、本市からは震災を経験したまちの責任として今後の災害対応の参考としていただくため、「震災時における災害対応や復興に向けた取り組みなどの情報発信」を行うこととしました。

このような取り組みをはじめ、本市では多くの自治体から応援職員を派遣いただくなど、全国の皆様のお力添えをいただきながら復興に向けて着実に前進しています。これからもその歩みを力強く進めてまいりますので、貴会の皆様には今後ともご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、貴会のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

石巻市 ふるさと納税寄附者への特産品提供を再開！

関西宮城県人会の皆様には、ご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

石巻市では、ふるさと納税として寄附を頂いた方々に対し、石巻の特産品の紹介とお礼の意味を込め、特産品提供を再開いたしました。

今回の再開に当たっては、より多くの方々に石巻の特産品の魅力を知って頂くため、インターネットのポータルサイト「ふるさとチョイス」からお申込みができ、クレジット決済を度に行うことができる仕組みを導入いたしました。

石巻は海も山もあり、海産物、農産物もあります。畜産も行われています。海のものでいえば金華サバ、牡蠣等があり、お米、牛肉も有名です。その他にも魅力ある特産品がたくさんありますので、今後も品揃えを豊富にして



豊富に取り揃えられた石巻の特産品

参ります。

震災から3年半が経過し、被災された生産者、事業者の方々がようやく再建し、販路を拡大しようとする時期になっていきます。震災で失われた地場産品の販路回復、拡大に向けて、この特産品提供再開が生産者、事業者の活路になるものと考えております。

頂いた寄付金は、「市民生活の推進」、「教育の充実」、また、石巻の特産品を全国の方々に知って頂くことで、震災の記憶を風化させないようしていきたいと考えています。

頂いた寄付金は、「市民生活の推進」、「教育の充実」、「産業振興」、「保健福祉の充実」、「環境保全や文化の振興」、「道路、住宅や公共交通の整備」の6種類から用途を選択して頂けます。寄附して頂いた方々の意向を最大限に尊重し、深く感謝して役立てさせていただきます。

生産者が丹精込めて作った石巻の特産品を手にとって頂き、復興の後押しに御協力頂きますよう、よろしくお祈り申し上げます。



生産者とともに特産品提供の再開を宣言

花は咲く 蔵の華純米吟醸

宮城県産酒造好適米「蔵の華」を使用した純米吟醸酒です。

浦霞醸造元 株式会社 佐浦 宮城県塩竈市 本町2-19

http://www.urakusumi.com/

未成年者の飲酒は法律で禁止されています。

妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児に影響する恐れがありますのでお控えください。飲酒運転は絶対にやめましょう。

伝統の技と心-手づくりの酒

株式会社 一ノ蔵

本社蔵/宮城県大崎市松山千石字大樽14 TEL.0229-55-3322(代) FAX.0229-55-4513 E-mail.sake@ichinokura.co.jp http://www.ichinokura.co.jp/ お酒は20歳になってから

toshin 遊技機販売 株式会社 東信

〒536-0024 大阪市城東区中浜三丁目1番20号 TEL 06-6961-0200(代表) FAX 06-6961-0266

日帰り旅行 報告記

～箕面温泉の旅～



紅葉でも名所の箕面温泉

9月7日、今年度の日帰り旅行は大阪北部の箕面観光ホテルに於いて、一日楽しんできました。

梅田第二ビル前に集合し、貸切バスに乗りましたが、大阪在住の方々とは現地温泉で合流しました。「宮城県人会様歓迎」と表示された席へ案内を受けて部屋に入りました。

会長の挨拶に始まり、昼食となりましたが、色々とりっぱなし合意となつて楽しい時を過ごしました。

高台のホテルから二年前に建設オープン

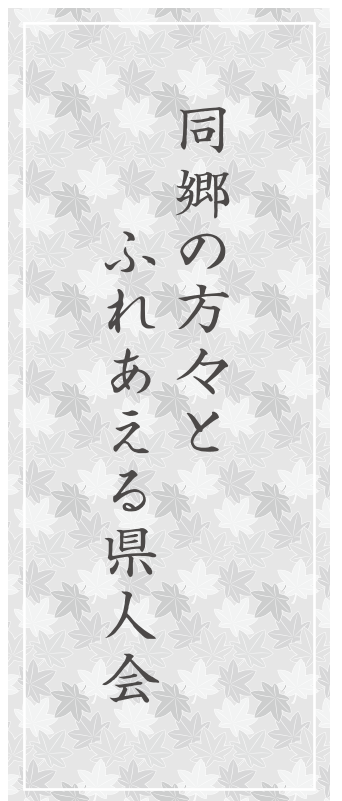


したアベノハルカス等を望むことが出来る、大阪は広いーと思えました。

それから私達は浴衣を借りて大浴場へ。土曜日で休みなのか満員の人で混雑していましたが、入ってみるとなんと…。ぬるぬると言うか、つるつると言うか、足元がすべり歩きにくく大変でしたが、湯から出ると肌はつるつるしていい湯でした。

相沢節子
(白石市出身)

高台のホテルからのぞむ大阪市街地



私達家族は、3年前の東北の震災で気仙沼から避難しました。

80才の母は古里を出て来る事には大きな抵抗があり、大阪につれて来るのはかなり難儀させられました。が、こちらの方の温かい人柄に迎えられる、楽しい時間を過ごさせて頂き、この春気仙沼に戻り生活をしています。

私はこの住み良い大阪が離れがたく、家族で相談し、母は気仙沼、私と娘は大阪に残る生活を始めました。

宮城県人会の名は耳にしていたが、今回ご縁を頂き箕面温泉旅行に参加させて頂きました。

皆さん温かく迎えてくれましたし、会長の挨拶はユーモアたっぷりな人間性を感じさせ、この会のなごやかさを伺わせてくれました。

料理も美味しく満足感もありましたし、湯質も気持ち良く、手足を大きく伸ばせてくれ、久々にゆつくりし楽しませて頂かせてもらいました。

思いがけず気仙沼出身の方とも知り合いに成れ、懐かしい郷里の話、震災当時の私の知らなかった事実を逆に教えて頂いたりと、驚いたり、新しい発見をもさせて頂きました。

普段の生活では同年代の方々とのつき合いが多い暮らしをしていますので、先輩方々の大阪での辛かった体験や、大阪ならではの楽しみも聞けた貴重な時間を頂きました。

同郷の方々といふれあえる県人会は私達家族には大きな心の支えになり、これからも楽しみに参加させて頂きたいと思っております。

楽しい時間をありがとうございました。

後藤美穂
(気仙沼市出身)

Akina 有限会社アキナ

www.akina-net.com

業務内容:

- ◎文具事務用品・日用品・家庭雑貨の卸売
- ◎各種企業向けに関わるOEM・販促物名入れ商品
- ◎業務系・制御系システムの開発
- ◎ハードウェア・ソフトウェアにおける評価業務
- ◎社内管理システムからホームページ制作など

幅広く対応いたしておりますので、ご相談をお待ちしております
詳しくは、弊社ホームページをご覧ください
<http://www.akina-net.com>

関連会社: 株式会社 大 朋 (不動産管理)

代表取締役 土谷 朋 裕
取締役 土谷美佐江(登米市出身)

大阪府中央区安土町2-5-14 大朋安土町ビル
TEL: 06-6261-4128 E-mail: info@akina-net.com

JR大阪駅直結 宴会場個室プラン

同窓会・OB会プラン

【お一人様】
Aプラン ¥6,200
Bプラン ¥8,300
フリードリンク+ ¥2,100

全プランご利用時間 3時間

ご予約・お問い合わせは
ホテルグランヴィア大阪 セールズ課まで
TEL.06-6347-1431(直通)

ホテルグランヴィア大阪

三度目の街頭募金



梅田での募金活動



神戸での募金活動



難波での募金活動

正月明け、ふる里の親戚からイチゴが届いた。「栽培を再開して初めての収穫です。震災前の味にはもう少し工夫と時間がかかりますが、食べてみてください」とあった。

生産高が県内で、イチゴ狩りの観光農園としても知られている巨理の「イチゴ団地」は、津波によりハウスが押し流され海水は土壌に多大な塩害をもたらし、完全に壊滅されてしまいました。

しかし、被災した農家は「イチゴ団地」の再開をあきらめませんでした。ハウスを再建すると、土壌の塩害を解決する為以前の「土耕栽培」を「水耕栽培」に切り替え、合わせて施肥・温度・湿度をコンピュータで管理する自動生産システムを採用したのです。彼らは被災した現状をただ元に戻す「原状復旧」ではなく、新しい技術を取り入れながら震災前以上の「復興」を決意し行動したのです。

私はこの様な改善型復興プロジェクトに敬意を表し声援を送りたいと思います。一月二十二日、宮城・福島・岩手の三県人会は合同会議を開き三度目の街頭募金を実施することを決めました。ふる里で復興に頑張っている多くの人達と声をあげ有し応援の声をあげる事が、今我々が出る行動だと思っただけです。「2013.11」を忘れることなく、尊い教訓として後世に

正しく伝えることが大切であると思っただけです。そして街頭募金に参加すること、そのことが風化しかけていない震災を自らに再認識させることになると思っただけです。

街頭募金は三月八日梅田地区（担当宮城）、三月九日神戸地区（担当福島）、三月十一日難波地区（担当岩手）で行われました。募金協力者にはお礼の品を配ることが決まり、宮城県は「慶長遣欧使節」出帆四百年・ユ

ネスコ世界記憶遺産登録記念シールを、福島県はポケットティッシュを、岩手県はワカメ（試供品）を配布しました。

梅田地区は阪神百貨店西北角とヘッパナビオ前でしたが、気温が低く風もあって寒い日でした。人通りも思ったより少なかった様です。

神戸地区は三宮センター入口と元町神戸大丸付近で人通りも多く、たくさんの方の善意を頂きました。難波地区は難波マ

第28回 北東会 ゴルフコンペへ開催



10月8日 第28回 成績

北東会ゴルフ大会が六甲・丹波の山波を望む、よみうりカントリークラブで総勢79名が参加し、盛大に開催されました。

宮城チームは、個人総合優勝の法島雄勝を筆頭に参加者全員が健闘したものの、昨年より順位を一つ落とした5位となりまし

○団体戦
優勝 秋田、2位 岩手、3位 北海道、4位 福島、5位 宮城、6位 山形、7位 青森の順でした。

○個人戦
優勝 法島雄勝
女性部門優勝 徳中めぐみ

法島雄勝、徳中めぐみ、鈴木正仁、針生壽則、仲林 優、吉留重信、熊谷文男、鈴木克彰、中川昭吉、安彦健二、計10名
来年はメンバーの増強をはかり、優勝を目標にできるチームづくりに精励したいと思います。

ゴルフ担当 安彦健二（白石市出身）

○参加者チームメンバー

代えることができない

ふるさとの魅力にひかれるままに、わたしは広辞苑を引く。

故郷—生まれた土地。ふるさと。郷里。
郷里—むらざと。ふるさと。故郷。
郷土—生まれ育った土地。ふるさと。郷里。
郷関—故郷のさかい。転じてふるさと。郷里。
郷愁—他郷にある人が、故郷をなつかしく思うこと。
望郷—故郷をしのむこと。
故郷に思いをはせること。

どの言葉にも、他に代えることのできない響きがある。今、わたしが他郷にいるからであるうか。

随想



石巻大同窓会に出席

高橋 郁夫(石巻市出身)

三月八日、東京ホテルニ
 ンオータニガーデンタワー
 にてNPO法人いしのまき
 NPOセンターが主催した
 「石巻大同窓会」に出席
 してきました。首都圏に
 在住している石巻地方の
 出身者や、石巻を支援し
 て下さっている団体・企業
 個人の方々、そして石巻か
 らも市民活動団体・企業
 から20名程が参加し、世
 代を超えた138人が都
 心を一望できるトップオブ
 ザタワー四十階に集結し
 ました。

折りしも私は東京に出
 張中で、このチャンスを使
 えずまいと事前調整をして
 出席に踏み切りました。

開会に先立ち主催者代
 表 大河原博代表理事よ
 り今回の会合を企画した
 経緯、現在の活動状況そ
 して今後の運営方針の説
 明がありました。続いて亀
 山石巻市長からの挨拶と
 なるべきところでしたが、
 あいにく欠席という事でビ
 デオメッセージを視聴しま
 した。

次に我々が最も気にし
 ている「石巻の現状とこれ
 から」と題した復興計画の
 説明が笹野副市長からあ
 りました。石巻市ホームメ
 ージで概要は察知していま
 したが、スクリーンを使用
 して地域別の計画、予算申
 請の根拠、獲得予算の現状
 着工中工事の進捗状況の
 説明がありました。「復興
 事業の道筋はついたな」と
 自分なりに理解したつも
 りです。しかし、規模が大
 きい工事になるとセネコン
 が利益を吸収する構図は
 何か釈然としないものを
 感じました。

さて喉が渇いてしまし
 た。乾杯の音頭は東京し
 らうめ五十の会員吉住喬子
 さんです。硬い雰囲気か崩
 れ故里言葉が飛び交い始
 めました。

後ろの席の方で私を呼
 ぶ声がありました。振り向
 くと二年前途単身赴任で
 関西宮城県人会にいた島
 貫さんです。彼も石巻出
 身で今回の出席を心待ち
 にしていたとの事。「故里
 を思う気持ちは何処にい
 ても変わることはないもの
 な」と感じました。

サプライズアトラクシ
 ョンの開始です。石巻好
 文館高校(旧石巻女子高
 校)卒業生で東京都在住
 の三浦姉妹のフルート演
 奏と声楽が披露されまし
 た。この姉妹のお父さん
 は石巻駅前での有名な
 菓子店「まめや」の主人で
 す。カラオケの好きなお
 父さんと、私自身石巻に
 帰郷時に何度か酒を酌み
 交わした事を記憶してい
 ます。演奏曲は①早春賦
 ②アメイジンググレイス③
 石巻賛歌がふるさと石
 巻の三曲を会場いっぱい
 響かせムードを盛り上げ
 ていただきました。さすが
 音大卒、レベルが高いと
 透き通る様な歌声とフル
 ート演奏に騒がしい会場
 が静まり返りました。

続いてPRタイムです。
 各団体企業学校関係の
 同窓会支部代表の方々に
 ど様々な視点からPRを
 して頂きました。石巻か
 ら駆けつけてくれた木の
 屋石巻水産の木村副社長、
 朝日新聞石巻支局長で現
 在は仙台大学教授の高成
 田さん、在東京住吉中学
 校同窓会の伊勢さん、在
 東京石巻中学校同窓会々
 長の飯田さん東京饅頭会
 の加藤さん、我母校宮城

水産高校の先輩で東京み
 やぎ石巻圏人会末永会
 長など多数の方々から分
 野を超えたトークを興味
 深く拝聴しました。

そして事前打診無く私
 にお鉢が回ってきました。
 折角の機会なので関西宮
 城県人会の経緯、活動内
 容などを説明、関西地区
 や京都でも多くの宮城県
 出身者が基盤を築いて地
 域に溶け込み宮城との橋
 渡しをしている事を言わ
 せていただきました。

その後お楽しみ抽選会
 石巻観光ボランティア協
 会会長斉藤敏子さんによ
 り三本締め、共催の東京
 しらうめ51から及川京子
 さんによる閉会の挨拶と
 なりました。予定時間を
 1時間以上オーバーした
 ようで事後清算はどうな
 ったか知る由もありません
 が、主催者いわく「来年

ラに戦闘に突入し、徳川
 軍を迎え撃つ。この地にお
 いても豊臣軍は善戦し、徳
 川軍は石川より押し戻さ
 れた。剛勇で名高い薄田
 人は陣頭指揮を執って、敵
 7から8騎をたちまち討
 ち取り、井上時利は秋山
 右近を討ち取る。

しかし所詮は多勢に無
 勢。薄田隼人は勝成の家
 臣・河村重長に傷を負わ
 せながらも戦死した。薄田
 隼人の碑は現在菅田「こん
 だ」に建立されている。こ
 の小松山から石川河川敷
 菅田に及ぶ戦いを総称し
 道明寺の戦いという。

道明寺の戦いにて後藤
 基次、薄田隼人らが討ち
 死。

真田幸村は敗走する大
 坂方の殿軍を務め、伊達

もやります、出来れば関
 西でもやりたいです」と何
 とも心が熱くなるような
 言葉、しつかり受け止めて
 おくこととして会場を後
 にしました。

本件の詳細は「巻
 com」で検索しますと
 出てきます。ローカル情報
 源は色々ありますが、NPO
 法人が仕切っていますの
 で信頼性の高い情報です、
 是非お役立て下さい。

吉住喬子さんによる乾杯の音頭



大坂夏の陣 道明寺合戦

長谷川 富三
(栗原市出身)

「道明寺って京都?、会
 津?」「大阪やんけ」「河内
 弁」「R環状線の車内、若
 い男女の会話である。どう
 やら金戒光明寺と混同し
 ているらしい。」

大阪の中央部を東西に
 走るのが付替(1704・
 宝永元年、中甚兵衛後の
 大和川で、山麓部でT字状
 に合流するのが石川であ
 る。その河川敷を含めた両
 側で、400年前すさまじ
 い戦闘があった。大坂夏の
 陣、道明寺の戦いである。
 旧道明寺町は隣町と合

併。変遷を経て、現在は藤
 井寺道明寺(地名)とな
 っている。近鉄道明寺駅前
 の告知板には、郷土史家の
 筆と思える合戦の全貌が、
 生々しく描写されていま
 すので部紹介します。

〔西暦1615・慶長20
 年5月6日後藤又兵衛指
 揮の兵2800は、徳川軍
 がすでに国分村に展開し
 ていることを知る。後藤は
 石川を渡り小松山(現在
 の玉手山)に登り陣を構え
 た。徳川軍はそれを包囲。
 後藤は松倉重政、奥田三

郎右衛門勢に攻撃を仕掛
 けた。奥田は戦死。松倉勢
 も崩れかかったが、水野勝
 成、堀直寄が来援し、かろ
 うじて助かった。小松山を
 包囲した徳川軍は、伊達
 政宗、松平忠明らが激し
 い銃撃を加え、小松山にと
 りつこうとした。後藤勢は
 次々に新手を繰り出す徳
 川勢を数度にわたり撃退
 したが、それにも限界があ
 った。後藤は負傷者たちを
 後方に下げ、小松山を下
 り、徳川軍に最後の突撃を
 敢行した。敵部隊を撃退

するも丹羽氏信勢に側面
 を衝かれ立往生し、さらに
 伊達政宗らの銃撃により
 後藤が被弾した。大坂の陣
 の当時、後藤は真田幸村、
 長宗我部盛親、毛利勝久
 明石掃部とともに、豊臣
 方の五人衆と呼ばれた。後
 藤の碑は、現在玉手山公
 園の中に建立されている。
 後藤又兵衛基次を死闘
 の末に破った徳川軍は残兵
 を追撃。豊臣軍もその頃、
 薄田隼人ら石川の河原に
 集結していた。後藤勢の残
 兵を合流して、各自バラバ

政宗の騎馬鉄砲隊(片倉
 小十郎1万5千を蹴散ら
 し、見事な退却戦を演じ
 る以下(略))。

以後、戦いの舞台は天王
 寺に移るのだが、幸村は帰
 還途中、翌日の戦勝祈願
 を志紀永吉神社(大阪・
 平野区)で行い軍旗を奉納
 する。今も厳重に保管され
 ている。過日、長野・上田
 城甲冑隊による再現イベン
 トの折、社務所にてガラス
 ケース越しに拝観させて頂
 いた。白地の麻織りで、銭
 貨紋様の6ヶ所は、永楽通
 寶とはさきり読めた。

ゴールデンウィーク。石
 川河川敷で行われた大坂
 城甲冑隊も合流しての合
 戦イベント。真田軍は海老
 茶に「六文銭」伊達軍は
 ままな、ぶらり散策も先人
 への供養と思いたい。



鈴木 民二
(白石市出身)

ふるさととは 恵みの源流

思わずハツとする
 テレビで「みやぎけん」という音を
 耳にすると、思わずハツとする。
 「しろいし」という言葉に
 接しようものなら、
 テレビの前に釘付けとなる。
 振り返れば、
 なにもかも白石につながっていた。
 白石こそは母なる台地。
 白石こそは恵みの源流。

おぼんです
 「おぼんです」
 ただそれだけで、その場の空気がなごむ。
 外に言葉はいらない。
 なんと温かき、なんとという安らぎ。
 「おぼんです」は、
 「御晩になりました」の意。
 どこまでも丁寧、どこまでも控えめ。
 ひらがな五文字に、
 東北人の純朴さ、謙虚さが
 凝縮されている。

宮城県大阪事務所の紹介



宮城県大阪事務所所長
(関西宮城県人会事務局長)
佐々木 俊一

関西宮城県人会の皆様、こんにちは。今年4月に大阪事務所長に着任した佐々木です。よろしくお願い致します。

大阪事務所は昭和45年4月に関西地区における県産品の紹介や販路拡大、観光案内や宣伝に関する業務を行う「宮城県大阪物産観光事務所」として大阪駅前第1ビル9階の現所に設置されたのが始まりです。その後昭和52年に企業誘致業務を追加し「宮城県大阪商工観光事務所」に改称され、平成8年には総合事務所化を図るため「宮城県大阪事務所」に改称されました。平成12年に名古屋事務所廃止に伴い、その機能を大阪事務所に統合され、中部以西を統括する産業振興の拠点事務所として再編されました。平成20年11月には中京地区の企業誘致を目的に「宮城県大阪事務所名古屋産業立地センター」を名古屋市内に設置し現在に至っています。

これからも大阪事務所は、関西宮城県人会の事務局として皆様の県人会活動を支援するほか、宮城県の観光や物産をPRしたり、宮城県への企業誘致活動に努めてまいります。

今後ともよろしくお願い致します。

新入会員紹介

前回総会以降に入会された新会員をご紹介しますので、どうぞよろしくお願いたします。(敬称略)

氏名 (出身市町村)		(五十音順)
伊東 幹洋 (仙台市)	齋藤 航輝 (青森県)	畠山 幸郎 (気仙沼市)
後藤 美穂 (気仙沼市)	柴田 修 (仙台市)	船石 渉 (山元町)

宮城県大阪事務所からのお知らせ

ふるさと宮城への応援

「ふるさと納税」ありがとうございました。 これからもよろしくお願いたします。

平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)は、全国の皆様から393件、4663万1108円のふるさと納税の寄附をいただきました。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

ふるさと宮城を応援したい、ふるさとに貢献したいと思う気持ちが「ふるさと」への寄附という形でかなえられます。

「ふるさと納税」は、「ふるさと」の県や市町村に2千円を超える寄附を行った場合、確定申告の手続きにより、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度です。

宮城県では、全国にお住まいの宮城県出身者や宮城県にゆかりのある方などからの「ふるさと納税」(寄附)をお待ちしております。

皆様からいただいた寄附金につきましては、東日本大震災からの復旧、復興に取り組むため県が実施する事業に有効に活用させていただきます。

宮城県への「ふるさと納税」につきましては、銀行振込やクレジットカードによる寄附ができますので、県事務所までお気軽にお問い合わせ

「ふるさと納税」は、「ふるさと」の県や市町村に2千円を超える寄附を行った場合、確定申告の手続きにより、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度です。

宮城県では、全国にお住まいの宮城県出身者や宮城県にゆかりのある方などからの「ふるさと納税」(寄附)をお待ちしております。

皆様からいただいた寄附金につきましては、東日本大震災からの復旧、復興に取り組むため県が実施する事業に有効に活用させていただきます。

宮城県への「ふるさと納税」につきましては、銀行振込やクレジットカードによる寄附ができますので、県事務所までお気軽にお問い合わせ

平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)は、全国の皆様から393件、4663万1108円のふるさと納税の寄附をいただきました。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

ふるさと宮城を応援したい、ふるさとに貢献したいと思う気持ちが「ふるさと」への寄附という形でかなえられます。

「ふるさと納税」は、「ふるさと」の県や市町村に2千円を超える寄附を行った場合、確定申告の手続きにより、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度です。

宮城県では、全国にお住まいの宮城県出身者や宮城県にゆかりのある方などからの「ふるさと納税」(寄附)をお待ちしております。

皆様からいただいた寄附金につきましては、東日本大震災からの復旧、復興に取り組むため県が実施する事業に有効に活用させていただきます。

宮城県への「ふるさと納税」につきましては、銀行振込やクレジットカードによる寄附ができますので、県事務所までお気軽にお問い合わせ

平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)は、全国の皆様から393件、4663万1108円のふるさと納税の寄附をいただきました。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

ふるさと宮城を応援したい、ふるさとに貢献したいと思う気持ちが「ふるさと」への寄附という形でかなえられます。

「ふるさと納税」は、「ふるさと」の県や市町村に2千円を超える寄附を行った場合、確定申告の手続きにより、一定の限度額まで個人住民税や所得税が軽減される制度です。

宮城県では、全国にお住まいの宮城県出身者や宮城県にゆかりのある方などからの「ふるさと納税」(寄附)をお待ちしております。

皆様からいただいた寄附金につきましては、東日本大震災からの復旧、復興に取り組むため県が実施する事業に有効に活用させていただきます。

宮城県への「ふるさと納税」につきましては、銀行振込やクレジットカードによる寄附ができますので、県事務所までお気軽にお問い合わせ

みやぎ鎮魂の日



記帳所(県大阪事務所)

県では、震災で亡くなられた方々に追悼の意を表し、震災の記憶を風化させることなく後世に語り継いでいくため、平成25年に3月11日を「みやぎ鎮魂の日」と定めました。

震災から3年目となつた今年の3月11日に初めての「みやぎ鎮魂の日」を迎え、県内ではさまざまな取り組みが行われました。



寄附金の贈呈 三浦副知事と佐藤会長(平成26年7月23日 宮城県庁)

同窓会各事務局紹介 (順不同)

仙台市立仙台商業高等学校 関西支部 事務局 佐藤 勝 連絡先 〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-6 (株)勝和技研内 TEL.06-6535-2730	宮城県仙台第二高等学校同窓会 関西北陵会 連絡先 〒564-0073 吹田市山手町2-14-16-202 小松 寛明 TEL.06-6318-6265	東北学院同窓会 近畿支部 会長 針生 寿則 事務局 戸田 康子 連絡先 〒569-1124 高槻市南芥川町23-5-708 TEL.090-4270-3169	佐沼高校関西同窓会 会長 大山 宏 事務局 高橋 正義 連絡先 〒573-0091 枚方市菊丘町9-20-1 高橋方 TEL.072-845-3493	古川高等学校同窓会 関西蛸雪会 会長 松谷 篤郎 事務局 高橋 達也 連絡先 〒603-8247 京都市北区紫野泉堂町43-5 TEL.075-493-6794
仙台第一高等学校 同窓会 関西茶畑会 会長 阿部 忠 幹事長 佐藤 裕之 連絡先 〒619-1222 京都府相楽郡和束町 阿部 忠 TEL.0774-78-4235	石巻高等学校関西鰐陵同窓会 支部長 伊藤 睦雄 事務局長 加藤 憲雄 連絡先 〒567-0031 茨木市春日5-2-25 TEL.072-624-1548	石巻商業高等学校同窓会 関西支部 支部長 佐藤 明 連絡先 〒520-1633 滋賀県高島市今津町松洋台2-2-1 TEL.0740-22-5283	東北高等学校同窓会 関西支部 会長 木村 勝也 支部長 小島 広久 副支部長 萩原 浩 連絡先 〒573-0049 枚方市山之北上町27-14 小島 広久 TEL.072-844-0665	宮城県第一高等学校同窓会 (旧宮城一女) 関西支部 支部長 小枝指 恵子 連絡先 〒615-8145 京都市西京区樫原角田町1-31 TEL.075-391-9083

甲子園観戦記

春

八十六回大会 久方ぶりの選抜甲子園観戦記



応援風景

春の選抜甲子園は、5年前の利府高校の観戦以来となるので、かなり張り切って甲子園に乗り込んだ。それも今回の出場チームは、私の先輩などが所属していた東陵高校！いやがうえにも力が入るといえるのである。

球場に入り三塁側アルプススタンドに陣取り、空を見上げ天気は良好！しかし・・・甲子園の浜風は不穏な風向き。東陵高校の追い風になるように願いながら、試合開始を待つ。その時、アルプススタンドに聞こえる浜ことは、とてもここが甲子園だと思えない、地元の海岸を歩いて



応援席へあいさつ

いるような奇妙な錯覚をおこさせた。この威勢のいい浜ことは、三陸の浜辺に一日でも早く戻るよう、東陵高校ナインのはつらつとしたプレーで元気づけて欲しいとも願いながら。

いざ試合開始！初回の失点は、憧れの大舞台での緊張などでしょうがな！一！落ちて一！球一球処理をし、次の攻撃の流れにつなげて欲しいなと願うばかりである。しかし、なかなか浮足だった流れは止められないよう・・・4回に痛恨の4失点。この時に打球が風で押し戻されて、センターの選手が落地点の

目測を誤ったように見えた。なんと不運な！浜風は、東陵高校の追い風になることはなかったのである。

そんな東陵高校にもチャンス到来！8回に2連続で1点返すことができた。アルプススタンドも、これまでおされている試合だったので、大声援でバッターにエールを送り続けた。甲子園応援の醍醐味のひとは、このアルプススタンドで皆で心をひとつにして声援を送れることだと思う。この

応援が選手の力になり、いつもどおりのプレーが甲子園でもできるようにとの願いもこめて。

選抜は残念ながら9対1で敗戦となったが、大舞台で精一杯プレーしている選手たちの姿勢は、応援している全ての人の心にひたむきな気持ちを思い出させてくれたと思う。

武山 (愛(南三陸町出身))

一回戦	東陵(宮城)	000	000	010	1
	白鷲大足利(栃木)	101	411	01X	9

夏

九十六回大会観戦記

むせ返るような猛暑、夏の甲子園と言いたいところですが今年のは地面の照り返しやベンチに座った瞬間の「アチー」という感じが無く何か拍子抜けしたような感じでした。

台風十一号の影響で開会が二日遅れとなりました。宮城県代表は利府高校です。県大会決勝戦で佐沼高校を破り甲子園のキップを手に入れました。常勝校が姿を消して行く中、派手さは有りませんが堅実なプレーには定評があります。

八月十三日初戦は佐賀北高校との対戦です。優勝経験があり、数年前「佐賀のがばい野球」とか言う言葉が流行した事を覚えていきます。

利府は後攻、先発は奈須野。打たれても要所を締め、守備陣の援護もあり、4回迄無失点。当然統投と思いきや5回から山内に継投。「好投してるのになんで？」と、少々アルプススタンドがざわつきました。

5回裏利府の攻撃、2アウト2塁でバッティングに定評のある万城目。期待どおりのヒットで先ず1点。続く上野が2塁手の頭上を越すヒットで合計2点



1回戦 応援風景

を先取しました。ところが6回表2点を返されゲームが振り出しに。その裏エラー、フォアボールなどで2アウトながら満塁という好機に又しても万城目。「やってくれるか！」と固唾をのんで見ていた前ヒットで2点を追加。誰も「何とチャンスに強いバッターなんだ」と思った事でしょう。

7回、8回は双方無得点。そして迎えた9回表佐賀北の猛攻撃、ヒット四球などで2アウト満塁と絶体絶命のピンチ。利府のピッチャーは3人目の渡辺、冷静さを失わず2番打者にショートゴロ。打者は「塁ベースにヘッドスライディング。どうだ判定は・・・アウト。辛くも逃げ切った利府高校。かつての甲子園の覇者佐賀北高校を二対四



1回戦 勝利

と下し初戦を突破しました。

聞いた話ですが、利府の穀田監督は徹底的に基本プレーに拘り、とりわけバントの練習の力の入れようは他校の追従を許さぬとのこと。道理でチャンスと見れば臆することなくストリーバントの指示を出し、ことごとく成功に導いているわけです。

二回戦は八月十八日、健大高崎との対戦です。手強い相手とは聞いていましたが案の定、力の差を見せつけ

8回を終わった時点で十対ゼロと大差が付き、迎えた9回の攻撃もなすすべなく試合終了。力の差を見せつけられました。潔く完敗です。

実力で掴んだ甲子園出場。利府ナインに惜しみ無い声援、拍手が送られました。2戦を通じてエラー無し、守備陣の素晴らしいチームです。更なる力を付け次回に期待します。

高橋郁夫(石巻市出身)

一回戦	佐賀北(佐賀)	000	002	000	2
	利府(宮城)	000	022	00X	4
二回戦	利府(宮城)	000	000	000	0
	健大高崎(群馬)	302	102	02X	10



1回戦 勝利

記念楯贈呈

平成26年2月6日、
仙台育英学園高校に第
95回全国高等学校野球
選手権記念大会平成
25年夏甲子園の出場記
念楯を贈呈しました。



平成26年7月24日、
東陵高等学校に第86回
選抜高等学校野球大会
の出場記念楯を贈呈しま
した。



第32回 全国都道府県対抗

女子駅伝大会応援記

京都市にて1月12日
に行われた皇后盃 第
32回全国都道府県対
抗女子駅伝を宮城県
人の方々と観戦に行
きました。私は昨年に
続き3度目の観戦です。
もちろん地元開催の京
都宮城県人の方々と
今回も一緒させていた
だきながら、宮城県代
表選手達が力一杯走る
勇姿を是非とも現地で
みたいと思ひ応援に駆
けつけました。

まだまだ東日本大震
災の影響の為に練習不
足もあったと思ひます
し、何しろ震災後の体
調管理やメンタルなど
の維持も大変なことだ
でしょう。宮城県代表と
いう希望を背負って二所
懸命に走り続ける選手
達。それを支えて裏か
ら選手達を気遣いなが
らも尽力尽くされた指
導者の方々。その事を
思うとこちらとしても
応援に力が入りました。
結果は、宮城県代表
チームは38位(2時間24
分14秒)でゴール。順位
以上に最後まで諦めな
い走りはとても素晴ら
しいと感じます。

その後の選手達の慰
労会にも出席させてい
ただきました。力を出
し切った最後まで諦め
ない走りを見させてくれ
た代表選手はとても素
晴らしかったです。

代表選手、監督、なら
びに全国都道府県対抗
女子駅伝に関わったス
タッフのみならず、今年
も熱い感動を、そして宮
城県代表の思いをあり
がとう、ございました！
三浦宏幸(石巻市出身)



選手激励



慰労会にて選手団のあいさつ



佐藤会長による乾杯



応援(西京極陸上競技場)

会務日誌

平成二十六年(25・11～26・10)

- 【平成二十五年】
- 11・1 会報第49号発行
- 11・9 平成26年度総会、懇親会 於 ホテルグランヴィア大阪(77名参加)
- 12・8 関西・京都宮城県人会交流会 於 京都平安神宮(13名参加)
- 3・5 被災三県県人会 長打ち合わせ(合同街頭募金) 於 北東北三県会議室
- 3・8 岩手・宮城・福島三県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 梅田地区
- 3・9 岩手・宮城・福島三県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 神戸地区
- 3・11 岩手・宮城・福島三県人会合同東日本大震災復興支援街頭募金活動 於 難波地区
- 3・17 第86回選抜高等学校野球大会出場校(東陵高校)選手激励 於 ホテル新大阪
- 3・23 第86回選抜高等学校野球大会出場校(東陵高校)1回戦応援 於 甲子園球場(56名参加)
- 4・9 大阪フットボールクラブ 於 ホテル阪急インターシヨナル(高橋副会長出席)
- 6・15 京都宮城県人会懇親会 於 ANAクラウンプラザホテル京都(佐藤会長ほか3名出席)
- 7・24 甲子園出場記念楯贈呈 於 東陵高校(佐藤会長出席)
- 8・7 第96回全国高等学校野球選手権大会出場校(利府高校)選手激励 於 ホテル新大阪
- 8・13 第96回全国高等学校野球選手権大会出場校(利府高校)1回戦応援 於 甲子園球場(50名参加)
- 8・18 執行部会 於 北東北三県会議室
- 8・18 第96回全国高等学校野球選手権大会出場校(利府高校)2回戦応援 於 甲子園球場(32名参加)
- 9・1 役員会 於 北東北三県会議室
- 9・7 事業部会・婦人部会合同日帰り旅行会 於 大江山温泉物語 箕面観光ホテル(18名参加)
- 10・8 第28回北東会ゴルフコンペ 於 よみうりカントリークラブ
- 10・18 仙台・堺すずめ踊り交流会 於 ホテルグリーナリーシヤンシー堺(佐藤会長出席)
- 10・22 役員会 於 北東北三県会議室

編集後記

会報第50号は、日本で初めて「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した松島湾の写真と宮城県知事村井嘉浩様からのメッセージで巻頭を飾ることができました。

ふるさとだよりでは、関係自治体のお力添えをいただき、郷里の現況を目の当たりにすることができました。

会員の随想も掲載できました。望郷の思いが行間にあふれています。

第五十一回総会・日帰り旅行会・甲子園観戦記事。更には新入会員紹介・事務所紹介・同窓会事務局紹介など。どれもこれも関西宮城県人会の貴重な1ページとなりました。

終わりに、関係自治体広報担当のみならず、広告にご協力をいただいた関係企業等のみならず、お忙しい中にもかかわらず原稿をお寄せいただきましたすべてのみなさまに、深謝申し上げます。

会報部会長 鈴木 民二

だいすき 宮城の ひとめぼれ。

炊きあがったときの、まばゆいほどの色つやに
「ひとめぼれ」と名づけられたお米は、
宮城で生まれ育ち、宮城を代表する味になりました。
ふっくらとした、ひと粒、ひと粒に
しっかり旨み、甘み、香りがある、もちり。
これさえあれば、とみんなが喜ぶお米です。

宮城のお米
ひとめぼれ

宮城米マーケティング推進機構

(宮城県農林水産部食産業振興課内)

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1 □TEL.022-211-2815 □FAX.022-211-2819
□<http://www.foodkingdom-miyagi.jp/miyagimai/>